



# 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月1日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 ニッセイ  
コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山田昌宏

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,220	14.2	239	10.5	214	△49.1	109	△67.1
26年3月期第1四半期	3,696	△3.0	216	△11.2	421	25.6	333	341.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 92百万円 (△90.8%) 26年3月期第1四半期 1,010百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.96	—
26年3月期第1四半期	12.02	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	46,021	43,409	94.3
26年3月期	47,887	44,475	92.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 43,409百万円 26年3月期 44,475百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.00	—	38.00	50.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当には特別配当25円が含まれております。

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,900	5.8	670	△10.8	820	△34.7	480	△82.5	17.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	29,194,673 株	26年3月期	29,194,673 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	1,461,588 株	26年3月期	1,461,588 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	27,733,085 株	26年3月期1Q	27,733,501 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中ではありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 経営成績	10
(2) 製品別売上高及び海外売上高	10
(3) 設備投資額及び減価償却費	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種経済対策の効果が現れるなかで、企業収益や雇用情勢が改善し景気は緩やかな回復基調が続きました。一方で消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、一部に弱さが見られました。

また、米国及び欧州経済は緩やかに回復したものの、中国経済の成長が低調な状態で続いており、先行き不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く環境におきましては、国内市場では個人消費の持ち直しや設備投資需要の増加に支えられ、堅調に推移いたしました。また、海外市場においても米国及びアジアを中心に堅調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,220百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は売上の増加に伴う粗利益の増加等により239百万円（同10.5%増）、経常利益は営業外収益の大幅減少及び為替差損の発生等により214百万円（同49.1%減）、四半期純利益は経常利益の減少に伴い109百万円（同67.1%減）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

## ① 減速機

国内売上は1,987百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。海外売上も米国及びアジア向けの増加により、984百万円（同35.7%増）となり、減速機合計は2,971百万円（同12.0%増）となりました。

利益面においては、減価償却費等固定費の増加により、セグメント利益は126百万円（同40.6%減）となりました。

## ② 歯車

国内売上は自動車用歯車等の増加により、1,178百万円（同21.2%増）となりました。海外売上は北米市場向け電動工具用歯車の減少により、31百万円（同8.2%減）となり、歯車合計は1,209百万円（同20.2%増）となりました。

利益面におきましては、売上の増加に伴う粗利益の増加により、セグメント利益79百万円（前年同四半期はセグメント損失24百万円）となりました。

## ③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は38百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益は24百万円（同5.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ15.6%減少し、13,300百万円となりました。これは、主として配当金及び納税等による資金支出が多く、グループ預け金が2,069百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.8%増加し、32,720百万円となりました。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ3.9%減少し、46,021百万円となりました。

## ② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ31.0%減少し、1,844百万円となりました。これは、主として流動負債のその他に含まれている未払費用が535百万円、未払金が503百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ3.7%増加し、767百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ23.4%減少し、2,612百万円となりました。

## ③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2.4%減少し43,409百万円となりました。これは、主として配当金の支払いにより利益剰余金が1,049百万円減少したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月7日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が161百万円増加し、繰延税金資産が56百万円増加し、利益剰余金が104百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,283	1,296
グループ預け金	4,153	2,084
受取手形及び売掛金	4,041	3,857
電子記録債権	65	437
有価証券	2,912	2,408
製品	245	201
仕掛品	1,659	1,694
原材料及び貯蔵品	750	753
その他	641	569
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	15,752	13,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,591	5,473
機械装置及び運搬具（純額）	3,622	3,520
その他（純額）	3,204	3,166
有形固定資産合計	12,418	12,160
無形固定資産	269	272
投資その他の資産		
投資有価証券	17,842	18,729
その他	1,607	1,560
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	19,446	20,286
固定資産合計	32,135	32,720
資産合計	47,887	46,021
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	560	556
未払法人税等	366	74
賞与引当金	17	265
役員賞与引当金	19	4
製品保証引当金	16	16
固定資産撤去引当金	74	74
その他	1,616	852
流動負債合計	2,671	1,844
固定負債		
製品保証引当金	22	22
固定資産撤去引当金	39	39
退職給付に係る負債	272	223
繰延税金負債	305	384
その他	100	98
固定負債合計	740	767
負債合計	3,412	2,612

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	38,390	37,341
自己株式	△1,284	△1,284
株主資本合計	43,156	42,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	799	923
為替換算調整勘定	479	342
退職給付に係る調整累計額	40	36
その他の包括利益累計額合計	1,319	1,302
純資産合計	44,475	43,409
負債純資産合計	47,887	46,021

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,696	4,220
売上原価	2,726	3,176
売上総利益	970	1,043
販売費及び一般管理費		
従業員給料	200	201
賞与引当金繰入額	56	67
役員賞与引当金繰入額	3	4
役員退職慰労引当金繰入額	7	—
退職給付費用	7	5
その他	478	526
販売費及び一般管理費合計	753	804
営業利益	216	239
営業外収益		
受取利息	23	17
受取配当金	38	3
為替差益	82	—
補助金収入	52	—
物品売却益	20	19
その他	5	2
営業外収益合計	222	42
営業外費用		
売上割引	16	18
為替差損	—	47
その他	1	1
営業外費用合計	17	67
経常利益	421	214
特別利益		
投資有価証券売却益	4	—
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	4	1
特別損失		
固定資産除却損	5	0
固定資産売却損	—	0
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	420	214
法人税、住民税及び事業税	56	75
法人税等調整額	31	29
法人税等合計	87	105
少数株主損益調整前四半期純利益	333	109
四半期純利益	333	109

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	333	109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	564	124
為替換算調整勘定	112	△137
退職給付に係る調整額	—	△4
その他の包括利益合計	677	△17
四半期包括利益	1,010	92
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,010	92
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,653	1,006	36	3,696
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,653	1,006	36	3,696
セグメント利益又は損失(△)	212	△24	22	210

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	210
全社費用（注）	△11
売上割引	16
四半期連結損益計算書の営業利益	216

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,971	1,209	38	4,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,971	1,209	38	4,220
セグメント利益	126	79	24	229

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	229
全社費用（注）	△9
売上割引	18
四半期連結損益計算書の営業利益	239

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 補足情報

## 1. 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	平成26年3月期 第1四半期累計		平成27年3月期 第1四半期累計		増減		当期予想 (平成27年3月期)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	3,696	100.0	4,220	100.0	523	14.2	16,900	100.0
営業利益	216	5.9	239	5.7	22	10.5	670	4.0
経常利益	421	11.4	214	5.1	△206	△49.1	820	4.9
当期純利益	333	9.0	109	2.6	△223	△67.1	480	2.8

## 2. 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		平成26年3月期 第1四半期累計		平成27年3月期 第1四半期累計		増減		当期予想 (平成27年3月期)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
製品別 売上高	減速機	2,653	71.8	2,971	70.4	318	12.0	12,350	73.1
	歯車	1,006	27.2	1,209	28.7	203	20.2	4,400	26.0
	不動産 賃貸	36	1.0	38	0.9	2	5.5	150	0.9
	合計	3,696	100.0	4,220	100.0	523	14.2	16,900	100.0
(内、 海外 売上高)	減速機	725	27.3	984	33.1	258	35.7	3,650	29.6
	歯車	34	3.4	31	2.6	△2	△8.2	0	0.0
	合計	759	20.5	1,015	24.1	255	33.7	3,650	21.6

(注) 海外売上高の構成比は当該セグメント別売上高の構成比であります。

## 3. 設備投資額及び減価償却費

(百万円未満切捨)

区分	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期 (予想)
設備投資額	1,717	2,704	3,690
減価償却費	1,135	1,329	1,610